

ラ・アルプ

第50巻第349号 通巻539号 1989年9月4日 第3種郵便物認可
2014年3月1日発行・毎月1回1日発行

La Harpe

3

2014
March
vol.349

『オペラ座の怪人』 札幌公演ロングラン上演中

『壁抜け男』

言葉を研ぎ澄まして、人生の素晴らしさ、
生きる喜びを伝える

——稽古場&開幕レポート

『オペラ座の怪人』カンパニー編

「楽屋の窓」は寒くて開けられない。
雪のバリ・オペラ座で、日々ファントムの影に怯える私たちの日常を
ちょっとだけご紹介します。



2月〇日

Tu veux du café ?



朝、楽屋口のドアを開けるとフワッと広がるコーヒーの香り。なんと我がカンパニーには元バリスタが居るのです！その名はムッシュー飯泉佳一……。しかし、朝のコーヒーを淹れてくれるのはいつもマドモアゼル馬場美根子。

今日は珍しくムッシューが登場、自前のミルクフォーマーで腕を振るってくれました。琥珀色の香りに今日もお茶台にたくさんの方が集まるその中に怪人の姿が！

さて、男性シンガーズはムッシュー玉真義雄から仏語基礎会話を習っています。なぜならココはフランスだから……さあ今だ、話しかけてみよう！

飯泉「チュヴデュキャフェ？」

……

語学習得は恐れずに使うこと。

野村数幾

2月〇日

Objectif : des abdos en tablette de chocolat !

バレリーナは食べるのが大好きっ!! 楽屋はいつもお菓子で溢れています。でも美味しく食べるためには……今日も鬼のような腹筋! ミーティングが終わったら即スタートです。早い腹筋×50、ななめ腹筋×50、サイド腹筋×50 腹筋といえば、6パックに割れた腹筋をフランスでは「板チョコ」と言うのだそう。

あーチョコレートー……♡

そんなよそ見をしていると、ムチ男の岩崎晋也さんの厳しい目がつ!!

板チョコへの道は厳しくハード。私たち体をはって食べています。今日も腹筋がんばります♡

平井佑季



2月〇日

On a peur du Fantôme... et de la balance !



寒い美味しい北海道でファントムに怯え、体重計に怯える私たち。モリモリ食べては、ファントムに隠れ、冷や汗をかきながら体重計に乗っています。バレリーナが筋肉で攻めるなら、シンガーはリズムだ！と毎朝「ズンパ」で、冷や汗を少しでも汗に変えるべくもがいています。

さあ！今日もみんな仲良く団結し、ファントムと体重計の恐怖に立ち向かいます！！

……体重計に全敗なのは、内緒の話♡

山本詠美子

(「いぬのちね」の重宝……アツクノコノコ＝演劇の11/1/14)



2月〇日

Le soin de soi

「お菓子の好きな〜パリ娘♪」今日も楽しそうな歌声が聞こえてきます。そんな楽屋の素敵な先輩、横山幸江さんと笠松はるさんをご紹介します。

まずは、幸江さん！朝ごはんが素晴らしいのです。「美と健康は食事から」と色とりどり。憧れちゃいます！

はるさんは、よく本を読んでいます。表現がとても豊かで、ときどき私には難しい言葉もちらほら。

私、浅井もお二人を見習って美と健康、そして知性を磨くべく、まず自炊！

そして最近熟語の勉強を始めました。笑顔の絶えない楽しい楽屋で、今日も女子力を高めようとがんばる私たちでした。



浅井美波

(「お菓子のパリ娘」の楽屋＝自分撮り)

2月〇日

Sapporo prêt-à-porter collection hiver neigeux 2014



日々、ファントムの恐怖に怯える私たちは、北国の寒さにも怯えている。しかし、そんな中でもおじ様方は、毎日お洒落な格好をしていると評判だ。めいめい個性的で本当に素敵。こんな大人に私もなりたいたいものだ。

岸 佳宏

(「お菓子のパリ娘」の楽屋＝2014年冬の札幌の雪景色)



今月の発売日
札幌公演
北海道四季劇場
15日

オペラ座の怪人

劇団四季の オペラ座の怪人 は凄いらしい！

ミュージカル
オペラ座の怪人
ファントム・オブ・ジ・オペラ

作曲=アンドリュー・ロイド・ウェバー 作詞=チカ・ハート 道標詞=リチャード・スタイルゴ
台本=リチャード・スタイルゴ(アンドリュー・ロイド・ウェバー) 企画・製作=浅利慶太
演出=ハロルド・フランクス 振付=リアン・マクニール 美術=バリー・ヒュムラン 照明=アンソニー・ブリンジ 音響=マシュー・シンプソン
音楽監督=グレイヴ・ドナルドソン オークストラ=ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団 日本演出本=浅利慶太 翻訳=定規野矢
Original London Production produced by Cameron Mackintosh and The Really Useful Company Limited.
Based on the novel "Le Fantôme de l'Opéra" by Gaston Leroux.

北海道四季劇場

劇団四季



妖しい調べが支配する、そこは愛の迷宮。

©1986 RUG Ltd.

過去を隠した仮面にも、この愛だけは隠せない。

主催：劇団四季 共催：北海道新聞社 特別後援：北海道／札幌市

後援：北海道放送／札幌テレビ放送／北海道テレビ放送／北海道文化放送／テレビ北海道／エフエム北海道 協力：JR北海道／北海道中央バス／札幌市交通局／日本航空

私たちは北海道四季劇場を応援しています。ホクレン／北洋銀行／サッポロビールグループ／竹中工務店

『オペラ座の怪人』

— 本日の出演者 —

オペラ座の怪人	高井 治	クリスティーヌ・ダーエ	笠松 はる
ラウル・シャニュイ子爵	岸 佳宏	カルロッタ・ジュディチェルリ	浅井 美波
メグ・ジリー	中里 美喜	マダム・ジリー	早水小夜子
ムッシュー・アンドレ	北澤 裕輔	ムッシュー・フィルマン	増田 守人
ウバルド・ピアノジ	橋元 聖地	ムッシュー・レイエ	斎藤 謙
ムッシュー・ルフェーブル	鈴木 周	ジョセフ・ブケー	平良 交一

【男性アンサンブル】

岩崎 晋也 畠山 典之 佐藤 圭一
玉真 義雄 野村 数幾 飯泉 佳一
櫻井 翔

【女性アンサンブル】

種子島美樹 暁 爽子 榊山 玲子
園田真名美 高田 直美 馬場美根子
平井 佑季 山本詠美子 湯本 真菜
立川 真衣 小林貴美子 松ヶ下晴美

『オペラ座の怪人』北海道四季劇場 2014年5月31日(土)公演分まで好評発売中！

劇団四季予約センター TEL 0120-489444 / インターネット予約 <http://489444.com>



ようこそ、豪華絢爛たる19世紀の

装置、衣裳、音楽の魔力！
劇場が神秘の迷宮と化す。

劇場で皆様を出迎えるのは、薄暗いオークション会場。やがてそれは一瞬にして19世紀中頃のパリ・オペラ座の華やかな世界へ変貌します。その衝撃も冷めやらぬまま次々と目にするようになるのは、数万個のクリスタルが輝く巨大なシャンデリア、オペラ座そのものの舞台、地底の水路に揺めく無数のキャンドル……。200点を超える衣裳は1億円以上かけて、ヨーロッパの本格的な伝統衣裳を再現したものです。そしてときに激しく、ときに切なく響き渡るのは『キャッツ』『エビータ』など、ミュージカル史上に残る名作を生み出したアンドリュー・ロイド＝ウェバーの珠玉の旋律。最高峰の才能を集結した装置、衣裳、音楽が一体となり、作品に圧倒的な力を与えているのです。

愛するからこそ……。
その結末に、誰もが心を震わせる。

物語の舞台は19世紀。パリ。オペラ座では奇怪な事件が次々と起こります。それはこの劇場の地下に住みつき、「怪人(ファントム)」と呼ばれて恐れられている孤独な男の仕業。怪人は、歌姫クリスティーヌを愛するあまり、彼女をプリマ・ドンナにしようと歌を教え、あらゆる手を尽くします。しかし彼女が幼なじみの子爵ラウルから求愛されるのを見て嫉妬に狂い、事態は思わぬ方向に……。最後にあなたの心に残るのは、怪人の悲痛な叫びでしょうか、クリスティーヌの涙でしょうか、それともオルゴールの音色でしょうか。国境を越えて誰もが涙してきたラストシーン。「世界でもっとも切ない恋」と言われる理由があなたもきっとわかるはずです。



オペラ座へ!

世界を虜にしてきた名作が、
札幌を熱くする。

世界が愛してやまない不朽のミュージカルが、今、札幌へ! 1986年のロンドン開幕以来、喝采の中で時を刻み続ける「オペラ座の怪人」。27カ国で1億3千万人以上の人々を魅了し、ブロードウェイでは最長ロングラン記録を更新中という、まさに世界に君臨する名作です。目の前で鮮やかに蘇る19世紀のオペラ。グランド・ミュージカルと呼ぶにふさわしい、贅を尽くした舞台が、極上の時間へといざないます。大切な友達や愛する人と、特別なひとときをお楽しみください。

